

希望の道を、つなごう。



Photo by Tokyo 2020

オリンピック 聖火リレー in宮城



Photo by Tokyo 2020

昨年3月にギリシャの古代オリンピアで採火された聖火は、
1年の時を経て3月25日にいよいよ動き出します。

宮城県のオリンピック聖火リレーは、復興オリンピック・パラリンピックを体現するルートとして、津波被害の大きかった沿岸部の市町を中心に、**6月19日(土)から21日(月)の3日間**にわたり実施され、リレーを通じて東日本大震災からの復興状況と宮城の魅力を世界に発信していきます。

本号では県内の聖火リレーの見どころをお伝えします。



DAY1

気仙沼市 → 南三陸町 → 石巻市 → 女川町

6/19

[土]

1日目は気仙沼市宮鹿折南住宅や生まれ変わった気仙沼市魚市場を、南三陸町では南三陸さんさん商店街を走ります。石巻市ではスポーツ施設を巡るほか、孫兵衛船によるリレーも見どころのひとつです。

セレブレーション会場 女川町/JR女川駅前

※セレブレーション会場では、聖火の到着を祝ってセレモニーを実施します。



南三陸さんさん商店街(南三陸町)

DAY2

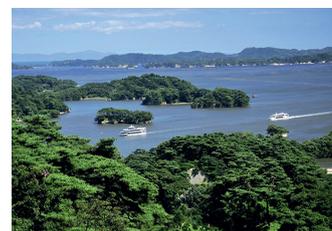
東松島市 → 大衡村 → 松島町 → 塩竈市 → 七ヶ浜町 → 多賀城市 → 利府町

6/20

[日]

2日目は東松島市のJR仙石線・野蒜～東矢本駅間を電車で移動。松島町では瑞巖寺を通過し、遊覧船で塩竈市へ移動します。七ヶ浜町の菖蒲田浜町営住宅や、多賀城市では宮城県東北歴史博物館などを走ります。

セレブレーション会場 利府町/宮城県総合運動公園



松島の島々と遊覧船(松島町)

DAY3

山元町 → 亶理町 → 岩沼市 → 名取市 → 仙台市

6/21

[月]

3日目は山元町のJR山下駅前や亶理町の鳥の海温泉など、復興した新しい町並みを走ります。岩沼市では千年希望の丘、名取市では閑上地区を通過し、仙台市では震災遺構仙台市立荒浜小学校を通るほか、被災から復旧した仙台亶理自転車道線を自転車等でリレーします。

セレブレーション会場 仙台市/宮城野原公園総合運動場仙台市陸上競技場



千年希望の丘 相野釜公園(岩沼市)

上記の内容は2月3日時点のものです。新型コロナウイルス感染症の影響により、内容が変更または中止となる可能性があります。

オリンピック聖火リレー
宮城県ルートの詳細はこちら
東京2020組織委員会公式サイト



問 オリンピック・パラリンピック大会推進課
☎022 (706)7116

東京2020大会
宮城県ポータルサイト

